



遠高郡
HOPE新設新市町村

上勝モデル住宅の建設



事業概要

上勝町で開発の厚板パネルを使ったモデル住宅
事業費 34,907,853円



計画概要

敷地面積	217.29㎡
建築面積	1F 76.83㎡ 2F 52.35㎡
延床面積	129.18㎡
構造・階数	木造2階建
事業実施場所	徳島県上勝町福原
事業種別	モデル住宅の建設
事業制度	住宅産業近代化計画に基づく事業
事業主体	上勝町
事業実施年度	平成8年度



☆ 脇町 ☆

町並み保存事業



事業概要

「脇町市街地景観形成基本計画」は、脇町の文化遺産の優れた点を生かしながら、歴史的風致と脇町らしい市街地景観をまもり、そだて、つくることにより、住民一人一人にとって、愛着と誇りの持てる快適で個性豊かなまちづくりを目的とする。

そのために、「脇町市街地景観条例」を制定、その基本方向性を示し、他の計画と相互に関連しあう施策でありそれらと有機的連携の元に事業を行う。



計画概要

伝統的建造物群	42件(38棟)
修景物件	3件(1棟)
案内板	1件
補助対象工事費	335,688,090円
国庫補助額	228,560,560円
県補助額	40,219,000円
町補助額	67,680,560円
個人負担額	107,127,530円
補助対象工事費	44,779,950円

事業実施場所	脇町南町
事業種別	個人住宅
事業制度	脇町市街地景観条例 脇町歴史的町並み保存基金条例
事業主体	脇町
事業実施年度	昭和62年度～平成14年度末現在





後援者
HOPE新内子町村

街なみ環境整備事業



事例その1

事業概要

- 【小公園等】… オブジェとお堂のあるポケットパークを3箇所整備
- 【通路等】… 川側・山側のプロムナードを整備
- 【住宅等】… 木造瓦葺を基本とした住宅等の修景整備を図るため、「内子町街なみ環境整備助成事業補助金交付要綱」により整備を支援
- 【その他】… 地域の真中の道路をカラー舗装し街のメインアクセス路として整備する。地区内の雑排水をメインアクセス路の美装にあわせた排水路整備により環境改善を図る。



↑オブジェとお堂のある小公園

↑店舗の修景

計画概要

- 【HOPE計画】 「森と谷間の町づくり」
- 【事業面積】 6.9ha
- 【対象住戸数】 99戸
- 【協 定】 「成留屋地区街づくり協定」
- 【整備箇所】 街なみのファサードの修景整備、
景観に調和した道路美装、川沿いと山際の通路の整備、地区内3箇所のポケットパーク整備
- 事業実施場所 内子町成留屋地区
- 事業種別 地区施設、通路、及び住宅等
- 事業制度 街なみ環境整備事業
- 事業主体 内子町
- 事業実施年度 平成11年度～平成14年度
(平成21年度まで継続)

事例その2

事業概要

- 【小公園等】… 整備地区入り口にポケットパークを整備
- 【通路等】… 下配水管敷設後の道路景観を整備（道路舗装、犬走り）
- 【住宅等】… 歴史的な街なみに調和していない住宅や老朽化で補修が必要な住宅について、「内子町街なみ環境整備助成事業補助金交付要綱」により整備を支援
- 【その他】… 道路の修景にあわせて柵・塀・垣についても整備
既存の駐車 場等についても同様に整備



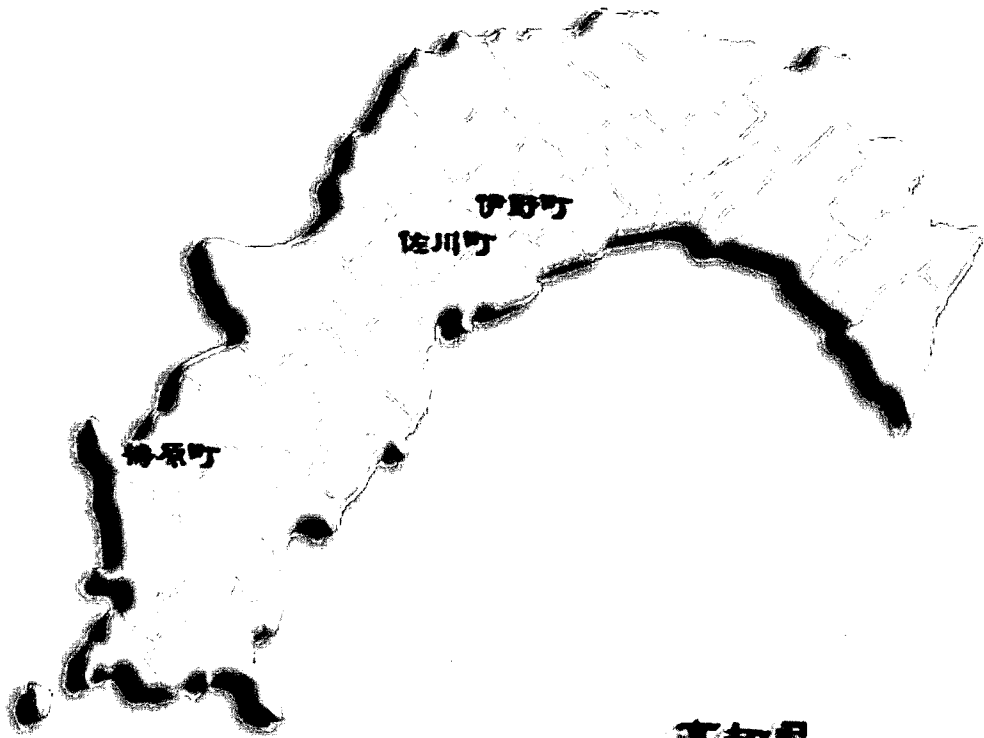
↑助成金で修景された店舗(2棟)

↑清栄橋の木製化

- 事業実施場所 内子町 内子地区
- 事業種別 道路、公園、及び住宅等
- 事業制度 街なみ環境整備事業
- 事業主体 内子町
- 事業実施年度 平成11年度～平成14年度
(平成17年度まで継続)

計画概要

- 事業面積 4.1ha
- 対象住戸数 102戸
- 条例 「内子町伝統的建造物群保存地区」
- 整備箇所 内子の歴史的な街なみを保存・活用した文化環境の整備及び住宅環境の整備を進めるため、道路と沿道の住宅等を一体的に修景整備していく。



高知県
HOPE館 佐川町 村

☆ 佐川町 ☆

歴史的町並み保全区域の整備

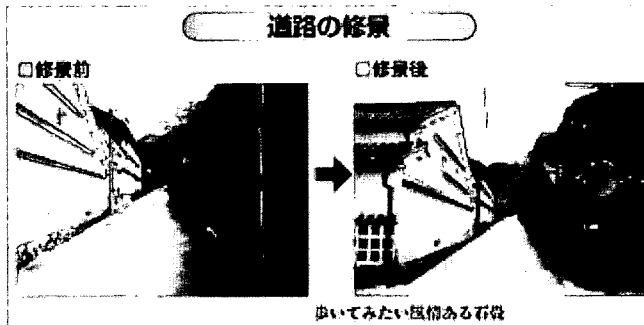
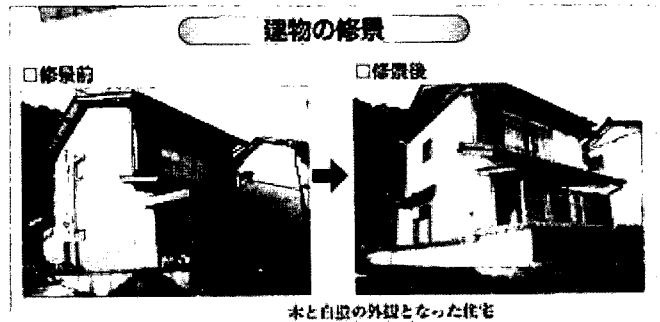


事業概要

区域内には高知県の伝統的建築様式を持つ江戸・明治時代の建築物等が多く残っており、これらが形成している街なみ景観は佐川町の歴史的なまち、文教のまちとしてのイメージや特徴をつくり出している。

このような歴史的街なみを保全し、佐川町の街なみの特徴づくりを進めるために、地区住民が行う住宅修景及びこれに併せた地区施設の整備を行う。

計画概要
 区域面積 11.23ha
 区域内住宅戸数 168戸
 佐川町街なみ景観条例（平成5年7月5日判定）



事業実施場所 高知県高岡郡佐川町西町、上町、東町
 事業種別 個人住宅・公園・道路等
 事業制度 街なみ環境整備事業
 事業主体 高知県佐川町
 事業実施年度 平成5年度～平成14年度

☆ 佐川町 ☆

三野2号団地建設事業



事業概要

- これからの高齢社会に備え、高齢者の方だけではなく、誰もが安全で快適に利用出来るように「住んでやさしいまちづくり」をテーマとし、HOPE計画に基づく「文教の街、佐川」らしい落ち着いた町並みを創造しています。
- 地域の伝統工法である日本瓦や土佐漆喰を屋根、外壁他に使用し、地場産業の育成を図っています。

計画概要

敷地面積	4,691㎡
建築面積	1,658㎡
延床面積	2,553㎡
公営延床面積	2,453㎡
構造・工法	木造2階、在来軸組工法
タイプ別住戸面積	2DK 32戸(専用床面積:53.0㎡)
及び住戸面積	3DK 4戸(専用床面積:63.3㎡)

- これからの高齢社会に備え、高齢者の方だけではなく、誰もが安全で快適に利用出来るように「住んでやさしいまちづくり」をテーマとし、HOPE計画に基づく「文教の街、佐川」らしい落ち着いた町並みを創造しています。
- 地域の伝統工法である日本瓦や土佐漆喰を屋根、外壁他に使用し、地場産業の育成を図っています。

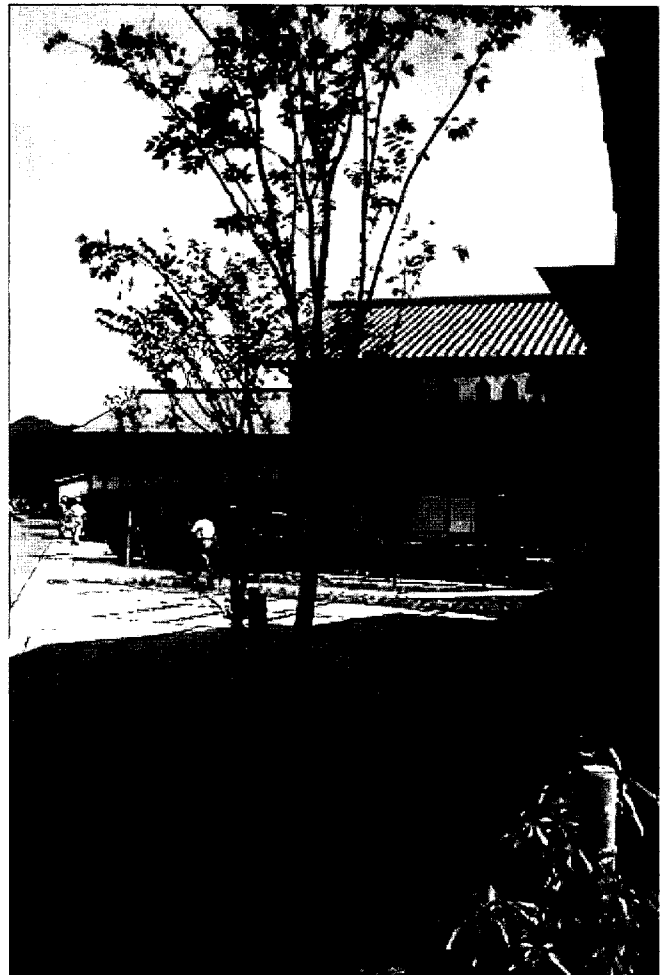
事業実施場所 高知県高岡郡佐川町乙2303番地5、乙2295番地3

事業種別 住宅団地

事業制度 公営住宅整備事業

事業主体 高知県佐川町

事業実施年度 平成10年度～平成12年度



☆ 栲原町 ☆

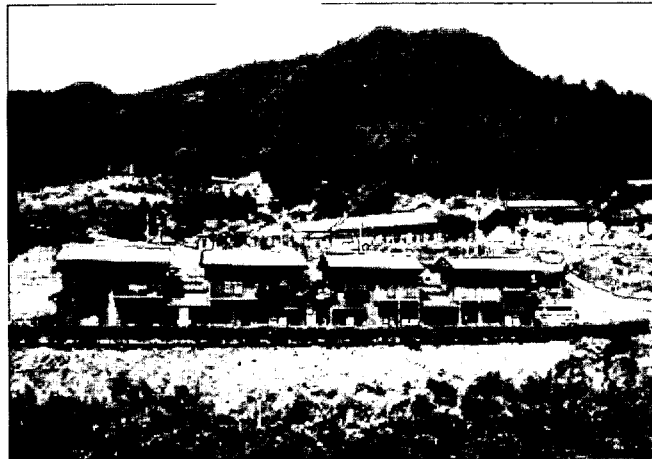
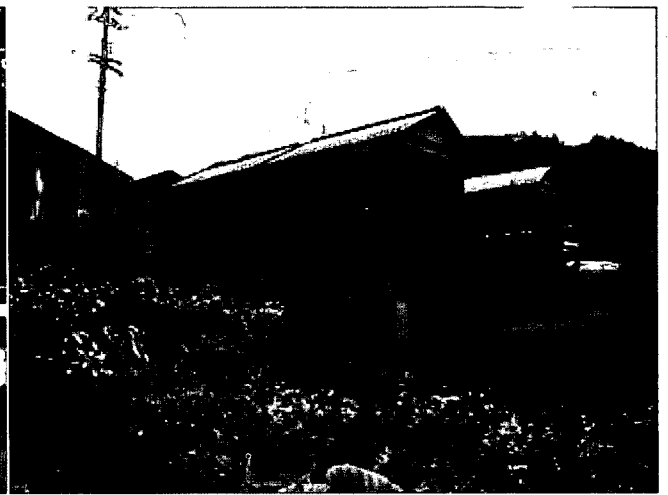
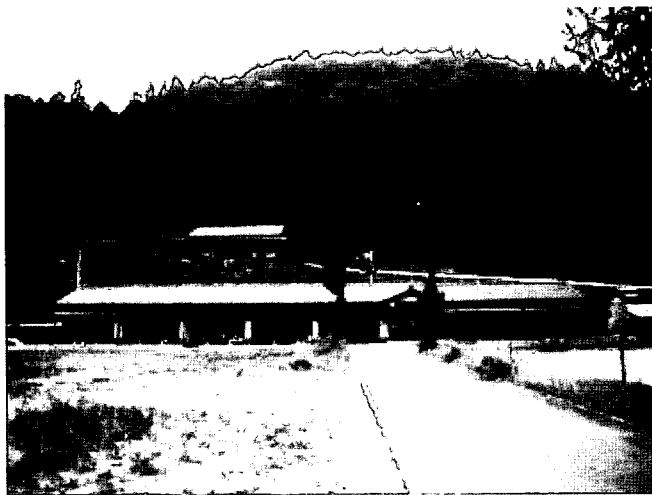
小規模木造公営住宅(一連)による過疎集落の維持



事業概要

過疎化、高齢化が進む本町の状況において、若年世帯の定住と高齢者の居住生活を支える良質な住宅の供給が求められている。

そこで、HOPE計画に基づき地元産木材を積極的に活用した木造住宅を地域に分散したかたちで計画し、また地域活性化の点から、高齢者と若者が共に住める混住型木造住宅の建設を行うことで、周辺の住宅景観及び住環境を誘導していくモデル的な住宅の整備を行っています。



計画概要

平成2年	川西路公営住宅(4戸)
平成5年	松原教員住宅(3戸)
平成4~6年	越知面公営住宅(8戸)
平成6~10年	独身者住宅(18戸)若人交流館
平成10年	松原公営住宅(5戸)
平成12年	四万川公営住宅(5戸)
平成12~13年	大蔵谷公営住宅(4戸)
構造・工法	木造1~2階建、在来軸組工法
事業実施場所	高知県高岡郡栲原町内一円
事業種別	公営住宅
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	栲原町
事業実施年度	平成2年度~平成13年度



和紙の活用と伝統的建築物を核としたまちづくり



事例その1 土佐和紙工芸村新築事業

事業概要

和紙・工芸・自然を体験する施設づくり
伊野町の自然的、歴史的資源を有効活用し、都市住民との交流を通じた中山間地域の活性化と土佐和紙の振興を目的としています。
短期滞在の和紙づくり体験や農林漁業体験、和紙づくりの技術を習得する長期滞在のための研修施設です。

計画概要	
敷地面積	11,936㎡
建築面積	木造 639㎡ 鉄筋コンクリート 1,333㎡
延床面積	木造 679㎡ 鉄筋コンクリート 3,186㎡
構造・工法	鉄筋コンクリート造 瓦葺一部陸屋根 2階建 木造瓦葺 2階建
事業実施場所	高知県吾川郡伊野町鹿敷1226番地
事業種別	体験・研修・宿泊施設
事業制度	和紙ヶ森整備事業
事業主体	高知県伊野町
事業実施年度	平成5年度～平成7年度



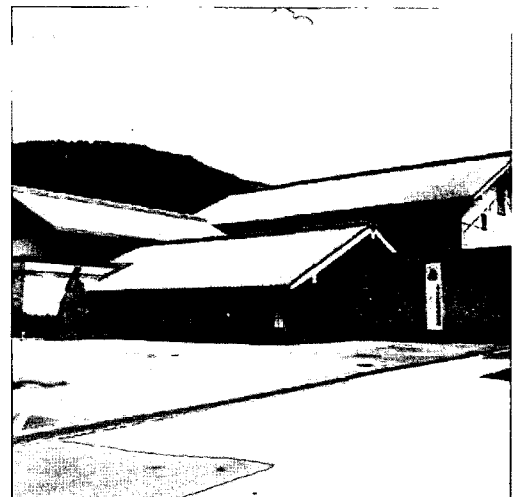
事例その2 土佐和紙伝統産業会館

事業概要

和紙に関する理解を深め、伝統的技術、技法の継承、後継者の育成及び紙業の振興に寄与することを目的として建築しました。
伝統的な町屋のイメージを継承しており、商工会館や幸町集会所等と一体的に町並みを形成するための核となっています。

事業実施場所	高知県吾川郡伊野町幸町110番地1
事業種別	公共施設
事業制度	伊野地区市街地整備事業
事業主体	高知県伊野町
事業実施年度	昭和58年度～昭和59年度

計画概要	
敷地面積	2,493.64㎡
建築面積	1,390.10㎡
延床面積	2,493.64㎡
構造・工法	鉄筋コンクリート造 瓦葺一部陸屋根 3階建



事例その3 紙の展示館建築事業

事業概要

伊野町の芸術文化に関する理解を深めるとともに、工芸の振興に寄与することを目的とし、紙の博物館分館として建築しました。

紙の博物館の展示内容から派生してくる新たな特別企画などの展示スペースとして位置づけ、町並みの周辺から中心へのつながりを図っています。



計画概要

敷地面積	399.64㎡
建築面積	234.50㎡
延床面積	450.90㎡
構造・工法	鉄筋コンクリート造2階建
事業実施場所	高知県吾川郡伊野町字寺門3626
事業種別	公共施設
事業制度	伊野地区市街地整備事業
事業主体	伊野町
事業実施年度	平成7年度

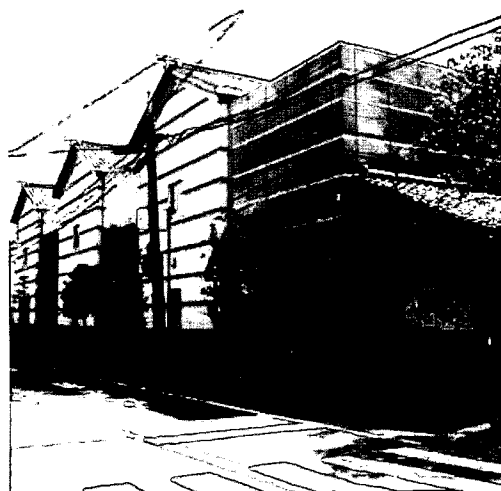
事例その4 伊野町立図書館

事業概要

教育の普及、充実に熱心であった伊野町の歴史を受け継ぎ、文化育成・発展の核施設として位置づけています。

計画概要

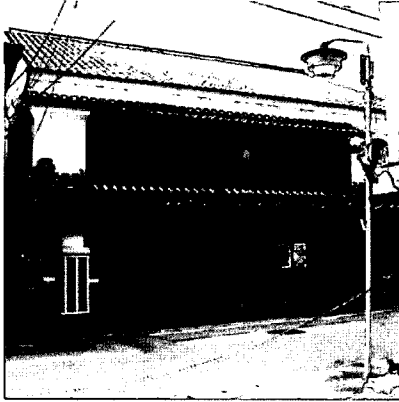
敷地面積	1,664.86㎡
建築面積	733.71㎡
延床面積	1,618.77㎡
構造・工法	鉄筋コンクリート造瓦葺3階建
事業実施場所	高知県吾川郡伊野町字田中3618
事業種別	公共施設
事業制度	伊野地区市街地整備事業
事業主体	伊野町
事業実施年度	平成9年度～平成10年度



事例その5 伊野町商工会館新築事業

事業概要

商店街通りに面した側は明治の商家の姿を再現し、周辺の歴史的建造物との調和を図っています。経済振興の拠点となっています。



計画概要

敷地面積	498.87㎡
建築面積	341.31㎡
延床面積	528.07㎡
構造・工法	鉄筋コンクリート造3階建
事業実施場所	高知県吾川郡伊野町3165-1
事業種別	公共施設
事業制度	伊野地区市街地整備事業
事業主体	伊野町
事業実施年度	昭和62年度

事例その6 高知地方法務局伊野支局

事業概要

公共事業代替用地等による新しい住宅地の中にあり、町並景観への配慮がなされ、建設されました。

計画概要

敷地面積	1,987㎡
建築面積	798㎡
延床面積	1,390㎡
構造・工法	鉄筋コンクリート造瓦葺2階建
事業実施場所	高知県吾川郡伊野町1290番地4
事業種別	公共施設
事業制度	伊野町の町並み住宅建設促進事業
事業主体	高知地方法務局
事業実施年度	平成9年度



事例その7 集会所等建築事業

事業概要

幸町の集会所をはじめとして、町並みの周辺から中心に向かってつながりをもちながら建設しています。公共施設を適正に配置し、町並みの核とするとともに、地区住民のコミュニティを図っています。

計画概要

敷地面積	3,767㎡
建築面積	357㎡
延床面積	397㎡
構造・工法	木造瓦葺平屋建 鉄筋コンクリート 木造瓦葺2階建
事業実施場所	高知県吾川郡伊野町
事業種別	公共施設
事業制度	伊野地区市街地整備事業
事業主体	伊野町
事業実施年度	昭和62年度～平成3年度





山田市営尾浦住宅団地（共同庭園型住宅）の建設



事業概要

本住宅団地は、HOPE計画の課題の1つである山田市の自然環境を活かしたすまいづくりとして、緑豊かな山に囲まれた山田の特性を生かし、身近な緑に囲まれた環境を持つ新しい住まい方を提示し、その普及を図るという目的で建設されました。

公営住宅と特公賃住宅の8棟16戸及び団地住民だけでなく周辺住民にも開かれた集会所1棟からなる混合団地です。

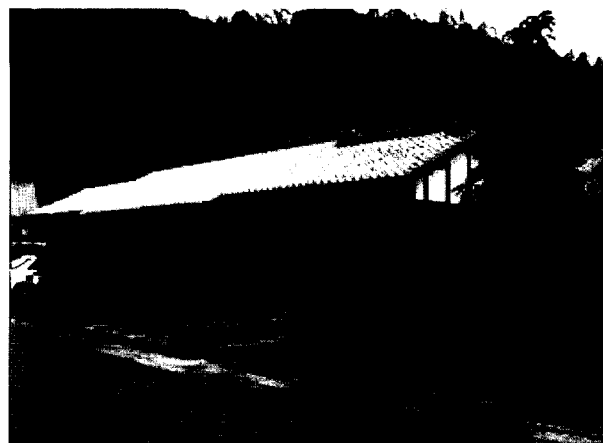
建物は、周辺の家屋と調和を保つために、平屋及び2階建の2戸1棟長屋住宅タイプの勾配屋根のある木造住宅を採用し、建物は、この住宅の特徴である共同庭園を囲んで配置されています。

共同庭園は、居住者が共同で管理することにより、連帯感を高め、コミュニティ形成を促進することを目的としています。

計画概要

敷地面積	5,285.55㎡
延建築面積	1,297.36㎡
延床面積	1,477.89㎡
型 式	2戸1棟長屋タイプ
タイプ別住戸構造および面積	

- 第1種公営住宅
 - ・木造2階建化粧石綿セメント板葺
 - ・北入り住棟（4戸）
建築面積 66.65㎡/戸
床面積 79.87㎡/戸
 - ・南入り住棟（2戸）
建築面積 70.46㎡/戸
床面積 79.84㎡/戸
- 特定公共賃貸住宅・木造平屋建日本瓦葺
 - ・北入り住棟（2戸）
建築面積 99.33㎡/戸
床面積 82.22㎡/戸
 - ・木造2階建日本瓦葺
 - ・北入り住棟（4戸）
建築面積 63.65㎡/戸
床面積 88.52㎡/戸
 - ・南入り住棟（4戸）
建築面積 62.78㎡/戸
床面積 88.15㎡/戸
- 集会所1棟
 - ・木造平屋建日本瓦葺一部金属板横葺
 - 建築面積 184.22㎡
 - 床面積 107.61㎡



事業実施場所	山田市大字上山田字尾浦292-1外
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅建設事業および特定公共賃貸住宅建設事業の補助事業
事業主体	山田市
事業実施年度	平成7年度～平成10年度

市営竹末団地



事業概要

昭和30年代に建設された市営住宅団地（396戸）を建替えるにあたり、建築家内井昭蔵氏を基本計画段階から採用し、水辺や緑などの地域資源を活用しながら、高齢者も住みやすい団地づくりを実施したものである。

具体的には、急速に進展する高齢化社会に対応するため、高齢者も安心して住むことができる住宅整備を行うとともに、敷地内を南北に流れるせせらぎの流れにそって曲面状の住棟を対面させ、広場を囲むように配置し、住棟間のコミュニティづくりにも配慮している。せせらぎの周りにはデザインされた橋や石の広場・ベンチが設けられ、親水性の高い空間を作りだしている。

また、団地設計において、土地の高度利用を図りながら生み出された再生余剰地を活用して、シルバーハウジングである「ふれあいむら竹末」の整備や福祉施設である「西部障害者福祉センター」（デイサービスセンター）などの施設を整備した。

「ふれあいむら」については、高齢者の心身機能の低下に配慮し、バリアフリー、緊急通報装置等の整備を図るとともに、ライフサポートアドバイザーによる生活相談などのケアが行えるように、福祉施設と密接に連携が図られている。

竹末団地は、居住者が地域で安全に安心して暮らせるように配慮したものであり、北九州市でも代表的な市営住宅団地となっている。



計画概要

事業実施場所 八幡西区若葉一・二丁目
 事業種別 住宅団地、福祉センター
 事業制度 公営住宅整備事業、シルバーハウジング・プロジェクト
 事業主体 北九州市
 事業実施年度 平成4年3月～5年3月（建設）
 平成5年1月～（共用開始）

- (全体)
 - ・敷地面積 32,300㎡
 - ・従前住戸 396戸（簡二・簡平）
 - ・建替住戸 327戸（RC造3～4階建て）
- (ふれあいむら竹末)
 - ・敷地面積 : 1,926.5㎡
 - ・建築面積 : 963.2㎡
 - ・延床面積 : 1,978.8㎡
 - ・構造、階数 : 鉄筋コンクリート造
3階建て
 - ・タイプ別住戸概要 :
 - 高齡者単身向 20戸
(1K、1DK-38~45㎡)
 - 高齡者夫婦向 10戸
(1DK、2K-47~53㎡)
 - ライフサポート専用 1戸
(2LDK 60㎡)

北方地区環境改善事業



事業概要

当地区は、JR小倉駅から南へ約3.7kmに位置し、周囲を2級河川・紫川、国道322号線、小倉競馬場に囲まれた閉鎖した地区である。地区内の道路は狭く、また住宅は軒を重ね合わせるように密集しており、災害発生時の危険性など、多くの課題を抱えていた。当事業は、不良住宅の除却、道路の整備、市営（改良）住宅の建設、緑地等の整備を行うことにより、当地区を安全で快適な住環境に再生することを目的としている。



計画概要

- ・市営（改良）住宅建設戸数 409戸
- ・戸建て分譲用地整備 2.9ha（183区画）
- ・緑地等 2.1ha
- ・道路 5.0ha
- ・街路事業 0.84ha
（22m×400m 北方西線）
- ・都市公園事業 0.15ha
（1ヶ所）
- ・地区改善事業 0.1ha
（児童センター、1ヶ所）

事業実施場所	北九州市小倉南区北方三丁目
事業種別	市営（改良）住宅、戸建て用地、緑地、道路、上下水道、街路、公園、体育施設等
事業制度	小集落地区改良事業、都市公園事業、街路事業
事業主体	北九州市
事業実施年度	昭和59年度～平成6年度





佐賀県
HOPE常愛常市町村

有田地域住宅に関する普及・啓発活動



事業概要

- グッドリビングショーへの活動紹介パネルの出展 (S60. 9～S61. 5)
- 有田地域適合型住宅仕様の作成 (S61. 9～S62. 3)
- 有田郵便局建替計画の意匠検討 (S62. 11～S63. 2)
- 公報ありた年間連載「家づくり特集」への寄稿 (S63. 1～12)
- 地域住宅計画シンポジウム「わが家・わが町・わが器」の開催 (H1. 10～H2. 2)
- 民家再生の工事監理、施工を体験 (H1. 10～H3. 4)
- 有田内山地区保存家屋のヒアリング調査 (H3. 9～H4. 8)
- 有田内山地区町並み景観カタログの作成 (H4. 9～H6. 4)
- 景観カタログの域内各所への配布と内容説明 (H6. 10～H8. 3)
- 月刊誌「建築ジャーナル」の連載「有田から」への寄稿 (H10. 6～H11. 6)
- 歴史と町のアートウォッチング事業「ひと・まち・水辺 有田の川はどんな顔」の開催 (H10. 8～H11. 4)



計画概要

地域の住宅のあり方に関するシンポジウム、講演会、調査・研究活動により、地域住民の住意識の向上を図り、また、研究会活動の出版物等への発表や視察の受け入れ等を通じて、全国規模にわたる住意識の啓発を行う。

- 地域住宅等に関する調査、研究活動
- 地域住宅等に関するシンポジウム等の開催
- シンポジウム、雑誌等での活動紹介

事業実施場所 佐賀県西松浦郡

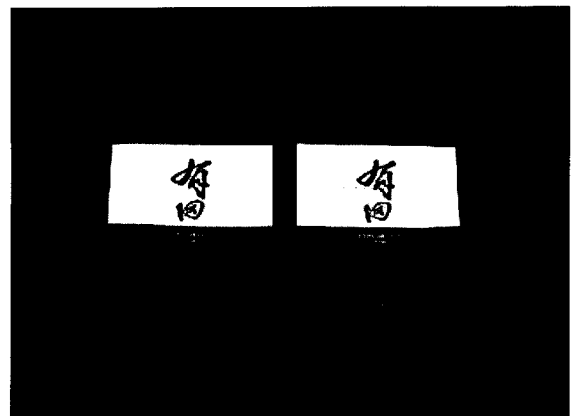
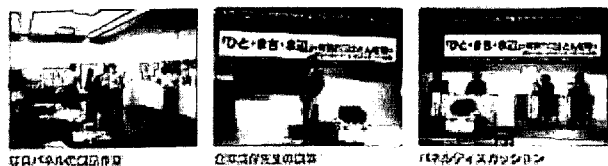
(有田町・西有田町)

事業種別 個人住宅等

事業制度 有田内山伝統的建造物群保存地区 (A=15.9ha、H2.12指定)

事業主体 有田地域住宅研究会 (昭和60年5月設立、任意団体)

事業実施年度 昭和60年度～平成11年度



☆ 有田町 ☆

有田内山地区街なみ保存に関する事業



事業概要

- 平成元年12月：有田都市景観条例制定
- 平成2年12月：伝建地区決定
- 平成3年4月：重伝建地区選定告示
- 保存修理実績：67件（平成14年度末）
- 江戸時代から現在に至るまで磁器生産の町であり、表通り沿いを中心とする約2kmの細長い街なみには、江戸時代から昭和初期の各時代を代表する商家、窯元の屋敷、洋館並びに社寺建築等、和風から洋風までのさまざまな意匠の建造物が数多く建ち並び、独特の景観を創り出している。
- これら伝統的建造物の復元修理等により、住民の街なみ保存に対する関心が高まり、焼き物の町としての歴史の古さに誇りを感じつつある。



計画概要

- 有田都市景観条例：
歴史的景観形成地域、風致保全地区、伝統的建造物群保存地区を指定し、有田らしい景観を守り保全するため、伝統的建造物の復元修理や環境物件（トンバイ塀等）の修復等を行う。
- 有田内山伝統的建造物群
保存地区：15.9ha
- 伝統的建造物：146戸
- 環境物件：128件
- 地区内世帯数：312世帯

事業実施場所	佐賀県西松浦郡有田町内山地区
事業種別	個人住宅
事業制度	有田都市景観条例
事業主体	有田町
事業実施年度	平成3年度～



有田黒牟田地区街なみ環境整備事業



事業概要

- 平成元年度：事業着手に向けて調査及び検討
- 平成2年11月30日：街づくり協定の締結、有田町への承認申請
- 平成2年12月1日：街づくり協定を有田町長が承認
- 平成3～13年度：事業実施
- 集会所は漆喰、板貼り、瓦葺き屋根等景観に配慮し、地区住民の学習や祭り事を通じた住民総参加の行事の場として積極的に活用されている。
- 案内案は有田焼の白磁陶版染付を用い、古窯跡周辺の散策路整備と併せ、街なみ全体のわかりやすい歴史的環境の保全が行われた。
- 街づくり協定により、地区内各所に生垣や景観に配慮した板塀が築造され、建物外観への改修や建替え等と併せて、街なみとの一体的な景観が形成された。



↑集会所(街なみセンター)

計画概要

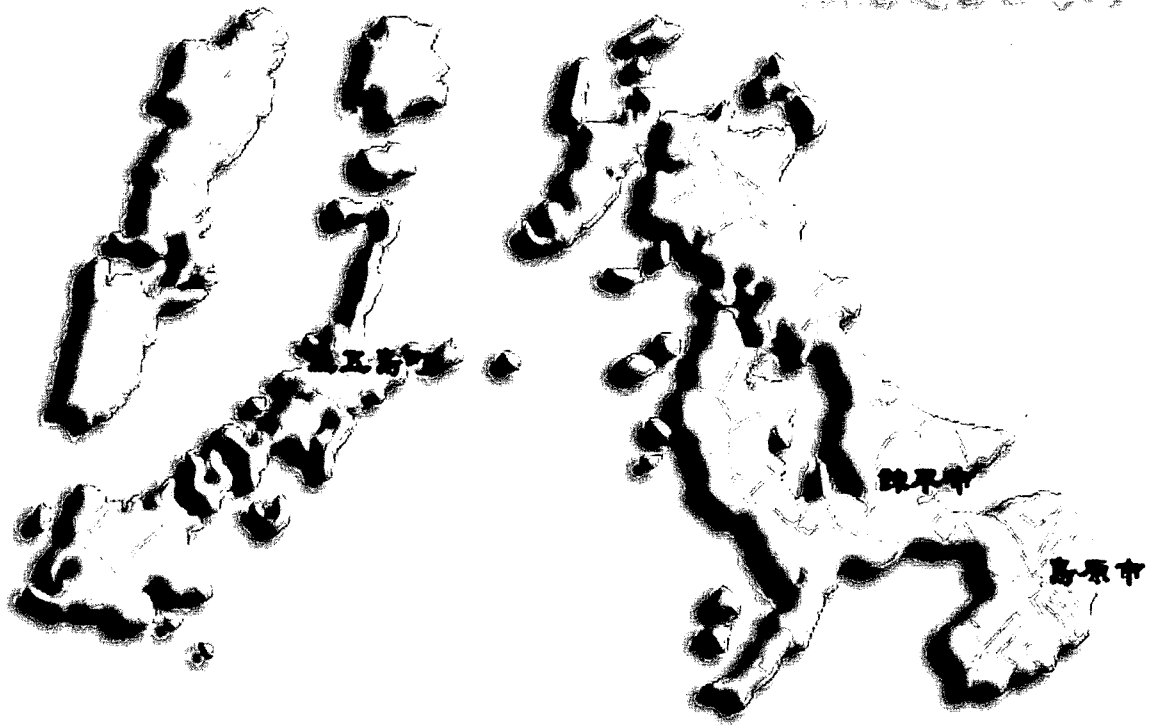
- 街づくり協定：個人住宅の外観、色彩及び形状等に一定のルールを設ける。また工作物及び駐車場に対しても景観に配慮した形状とする。
- 事業面積： 7.14ha
- 対象住戸数： 91戸
- 対象世帯数： 124世帯
- 区施設整備： 道路、通路、小公園、集会所、案内板等

事業実施場所	佐賀県西松浦郡有田町黒牟田
事業種別	地区公共施設、個人住宅等
事業制度	街なみ環境整備事業
事業主体	有田町 (管理主体：黒牟田地区)
事業実施年度	平成3年度～13年度



↑小公園

承德縣
HOPE新農村



☆ 島原市 ☆

街なみ環境整備事業



事業概要

- 中央公園の整備では、設計コンペを行い、実施設計に市民が参加し、子供たちも一部の整備工事に関わるなど、市民に親しまれる公園として平成11年3月に完成した。
- 道路の美装化では、石畳を基調とした趣のある通りを整備し、併せて排水と湧水を分流とする水路の整備を行い、道路脇の水路を流れる湧水の清流が島原のイメージを創出している。
- 街なみ協定による修景では、基準に沿った修景を行う市民に対して補助を行うことにより、島原市の象徴である湧水と城下町の歴史的街なみの整備保存が進んでいる。



事業実施場所	島原中心部商店街地区
事業種別	個人住宅、公園、道路等
事業制度	街なみ環境整備事業
事業主体	市区町村
事業実施年度	平成8年度～

計画概要

- 地区面積：35.2ha
- 整備方針承認：平成7年12月22日
- 森岳地区、大手地区、中心商店街地区、鯉の泳ぐまち地区の4地区を指定し、各地区の特徴に応じて、道路の美装化、公園やポケットパークの整備、河川・水路の美装化、街なみ協定による修景を行う

☆ 島原市 ☆

島原市まち並景観賞



事業概要

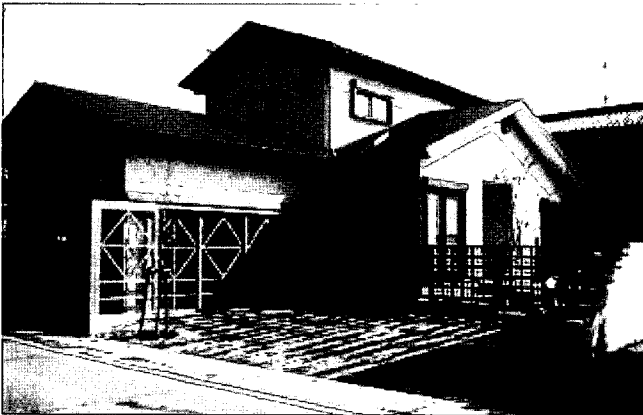
HOPE計画推進事業の一環として昭和62年度に制度を設け、雲仙災害時の平成3年度を除き、毎年行われている。



事業実施場所 島原市内
事業主体 島原市
事業実施年度 昭和62年度～

計画概要

島原市の全域において優れたまち並景観の形成に寄与していると認められる建築物、工作物、広告物、その他の物件を表彰することにより、まち並景観の向上とまち並景観に関する市民の意識の向上を図る。



『わが家でも水と緑の街づくり』

島原市地域住宅計画(HOPE計画)

島原市まち並景観賞

2002年表彰作品集



表彰銘板

島原市

島原市営柏野団地



事業概要

商家の漆喰壁と勾配屋根をイメージした住棟デザインを採用し、敷地周辺部にはメゾネット形式の住棟を導入し軒高を抑えて周辺木造住宅との調和をはかり、COMMONスペースに武家屋敷風の水路を横断させるなど、島原の自然環境、歴史・文化的環境、社会環境を踏まえて計画された住宅団地。



事業実施場所 島原市事業箇所住所を記入
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 島原市
事業実施年度 昭和62年度～平成3年度

計画概要
敷地面積 16,610.72㎡
建築面積 3,086.27㎡
延床面積 7,635.94㎡
構造 RC3階建て メゾネット式含
戸数 110戸
タイプ別住戸数 3DK (61.8～67.7㎡)
及び面積

本野けやき団地公営住宅建設事業



事業概要

- 自然地形の骨格に対応した配置構成システム
- 伝統的な仕口・継手による大架構構法（民家型構法）
- 地場財産活用
- 技術の伝承育成
- 独立柱で布基礎を少なくすることによる低コスト化
- 集落的景観づくりに寄与する住戸形態



計画概要

事業実施場所	諫早市上大渡野町12-2	敷地面積	8,395.78㎡
事業種別	住宅団地	延床面積	1,687.72㎡
事業制度	公営住宅事業	構造	木造
事業主体	諫早市	タイプ別住戸数及び面積	木造2階建 74.11㎡ 15戸 木造平屋建 59.80㎡ 7戸 木造スキップ平屋建 60.81㎡ 2戸
事業実施年度	平成2年度～3年度	住戸数	24戸
		その他施設	集会室、駐輪場、プロパン庫

上郷団地公営住宅整備事業



事業概要

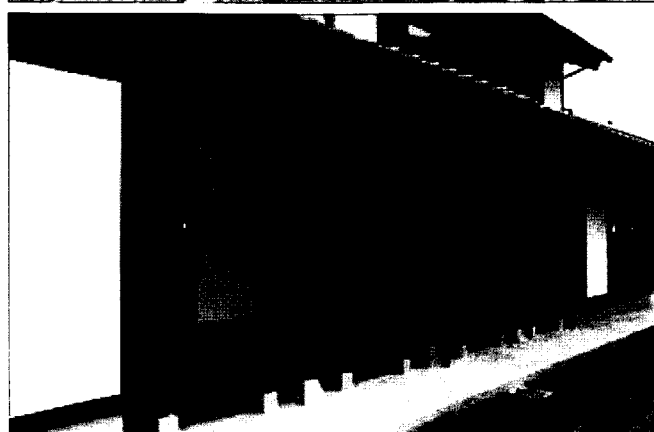
上五島町では平成11年度に住宅マスタープランの策定を行った。さらに平成14年にはISO14001の認定を受け、全町上げて資源の有効利用に取り組んでおり、当上郷団地においてもエネルギー循環型の社会のモデルとなるよう次のテーマで木造公営住宅の建設を行った。

- 1) 上五島町の今後の住宅づくりのモデルとなるような環境にやさしいエネルギー循環型の団地の建設に取り組む
集落景観と調和し、高温多湿の気候風土にあった省エネルギー型の次世代の『上五島型住宅』の研究・普及を行う。高耐久で耐用性が高く、維持管理がしやすい木造住宅により、環境にやさしい長寿命な公営住宅の建設を行う。九州（地域Ⅴ）での外断熱と土塗壁のハイブリッド工法に取り組み、断熱基準は次世代省エネルギー基準を採用した。さらに、地場産木材や土塗壁、ノンフロム断熱材、透水性舗装など環境負荷が少ない建材を使用している。また、建設時に発生するCO2の算定や入居後の居室内における空気環境測定を国土技術政策総合研究所の自立循環型住宅モデル事業の一環として共同で調査を行い、地域にあった住宅づくりの研究を行う。
- 2) 地産地消、地場の技術を活かす
可能な限り上五島地場産の木材を利用するといった観点から建設を進めた。上五島町は現在では林業があまり盛んでなく、地場産木材の流通もあまりない地域だが、森林資源が豊富にあることから将来の健全な森林資源の維持管理を視野に入れ、原木の切り出しから製材まで地域で行い、公営住宅の木材に活用することを目指した。上五島の次世代住まいづくりとして、地元工務店や大工、左官と一緒に伝統的な技術（在来軸組工法と土塗壁）と新しい技術（外断熱工法）の融合に取り組んだ。
- 3) 地域活性化策として若年層の定住促進や交流人口の拡大を目指す
人口減少が進む集落内に若年層の定住促進対策として、上五島町らしい魅力ある木造公営住宅の建設を行った。次世代型の住宅づくりを行うことで交流人口の増加を期待している。

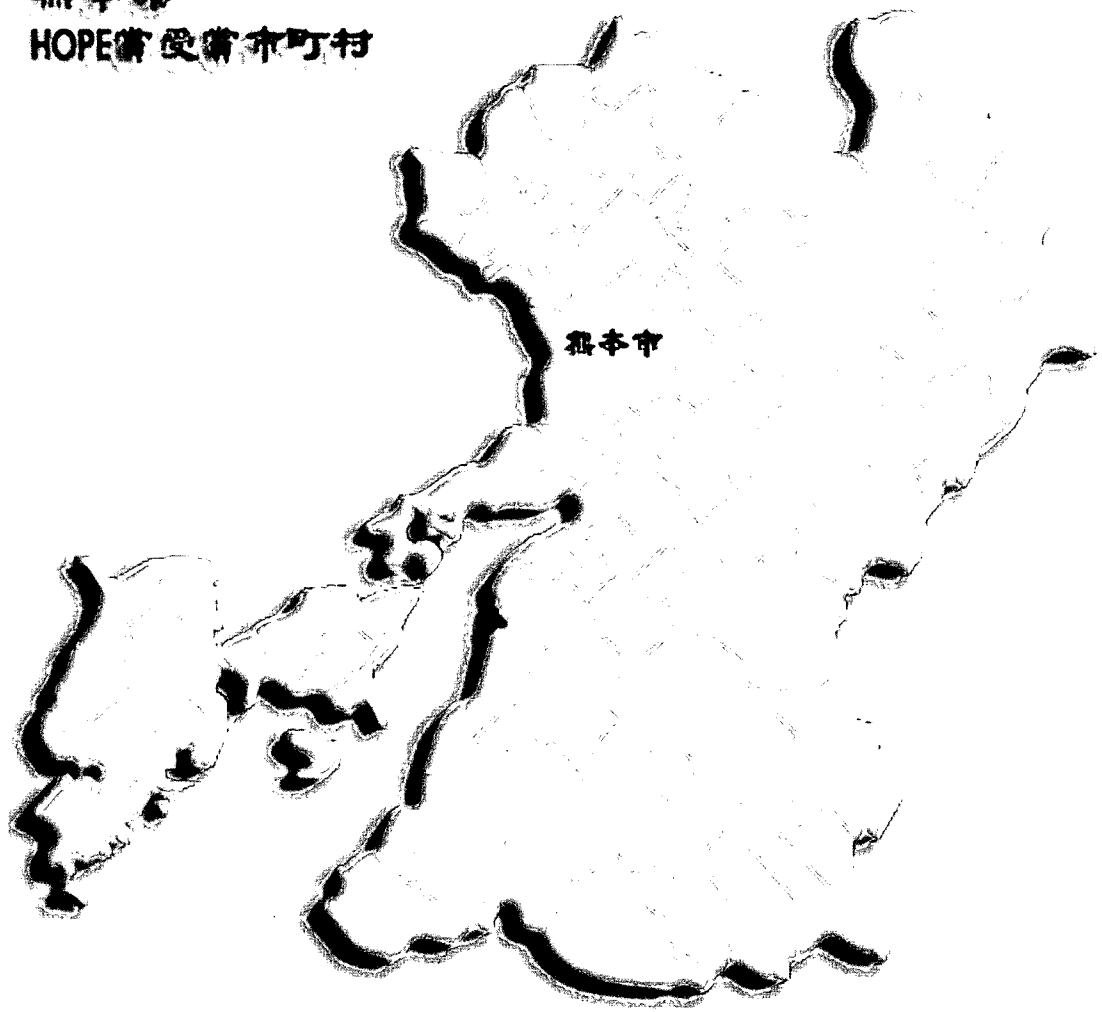




計画概要	
敷地面積	504.83㎡
建築面積	145.80㎡
延床面積	198.44㎡
構造・階数	木造2階建
型式	接地型、二戸一
タイプ別住戸面積 及び住戸数	2住戸1タイプ 79.3㎡（公住法床面積）
事業実施場所	長崎県南松浦郡上五島町奈 摩郷888-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	上五島町
事業実施年度	平成14年度～平成15年度



熊本県
HOPE備受市町村



市営花園団地



事業概要

傾斜地である為、団地の閉鎖性や周辺住宅地との交流などが課題であったが、団地中央の市道の整備や、道路から直接アクセスできる空中路地など、入居者の利便性だけでなく、地域との交流にも配慮した計画となっている。



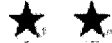
計画概要

敷地面積	28,958㎡
建築面積	5,140.10㎡
延床面積	6,003.07㎡
構造	RC造(33棟200戸), 木造(2棟10戸)
型式	積層型) 中層3階, 木造2階
タイプ別RC造	2DK 52.20㎡ (他タイプあり) 5戸
住戸数	2LDK 66.00㎡ (他タイプあり) 19戸
及び面積	3K 67.76㎡ (他タイプあり) 8戸
	3DK 69.97㎡ (他タイプあり) 166戸
	3LDK 70.86㎡ (他タイプあり) 2戸
	合計 200戸
木造	2DK 49.94㎡ (5戸)
	3DK 59.94㎡ (5戸)

事業実施場所 熊本市花園6丁目24-1外
 事業種別 住宅団地
 事業制度 公営住宅事業
 事業主体 熊本市
 事業実施年度 平成7年～平成9年



市営新地団地



事業概要

熊本アートポリスに参加したプロジェクトであり、まちなみや環境に配慮した、地域の整備・活性化を目標とした。

変化のある外観と共に、プールのある中庭や街路をイメージした空間など、特色のあるまちなみを形成している。



事業実施場所	熊本市清水町新地7丁目2-13外
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	熊本市
事業実施年度	平成元年～平成5年

計画概要	
敷地面積	126,985.90㎡
延床面積	82,702.24㎡
構造	鉄筋コンクリート造
型式	積層型 中層3～5階、高層7階
タイプ別	2DK 44.57㎡ (他タイプあり) 134戸
住戸数	2LDK 49.89㎡ (他タイプあり) 193戸
及び面積	3DK 58.92㎡ (他タイプあり) 743戸
	4DK 71.46㎡ (他タイプあり) 8戸
合計	1078戸
	※2C-1, 2C-2棟は除く

市営託麻団地



事業概要

熊本アートポリスに参加したプロジェクトであり、まちなみや環境に配慮した、地域の整備・活性化を目標とした。

各住棟へは周囲の道路と中央緑道の双方からアクセスでき、3人の建築家による住棟がミックスして豊かな雰囲気をつくっている。



計画概要

敷地面積	37,526㎡
建築面積	8,934.07㎡
延床面積	13,070.43㎡
構造	鉄筋コンクリート造
型式	積層型) 中層4～5階
タイプ別	2DK 51.95㎡ (他タイプあり) 60戸
住戸数	3DK 65.06㎡ (他タイプあり) 301戸
及び面積	4DK 77.83㎡ (他タイプあり) 10戸
合計	371戸
※ 1棟～3棟は除く	

事業実施場所	熊本市西原3丁目2-3外
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	熊本市
事業実施年度	平成2年～平成4年



市営渡鹿団地



事業概要

敷地境界に塀を設けず、また敷地周囲に外周道路を設けることで、周囲への圧迫感の軽減を図っている。外観は色調をモノトーンにし、瓦を使用するなど、和風をイメージしたものとし、景観にも配慮している。

中庭を囲み住棟を配置し、渡り廊下で繋ぐことで、路地のような空間を形成しコミュニティ形成にも寄与している。

事業実施場所 熊本市渡鹿4丁目17、7丁目3
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅事業
事業主体 熊本市
事業実施年度 平成3年



計画概要

敷地面積	7,894㎡	
建築面積	4,800.18㎡	
延床面積	5,136.42㎡	
構造	鉄筋コンクリート造	
型式	積層型	中層3～4階
タイプ別	2DK	51.49㎡ (他タイプあり) 12戸
住戸数	3DK	73.49㎡ (他タイプあり) 51戸
及び面積	4DK	83.56㎡ (他タイプあり) 1戸
合計		64戸

県営保田窪第一団地



事業概要

当団地は、昭和31～33年に建設された低層住宅66戸を除却し、110戸の中層住宅に建て替えたものである。

団地は、熊本市の東部の住宅地にあり、各住戸が中央広場を囲むように配置され、この空間が団地全世帯のふれあいの場になるように計画されている。また、隣接する帯山A団地とともに新鮮な街並景観を創り出している。

くまもとアートポリスプロジェクト参加団地として〈共に住む〉をメインテーマに新しい共同住宅の在り方を提言している。



計画概要

敷地面積	11,184㎡
建築面積	3,562㎡
延床面積	8,753㎡
構造	鉄筋コンクリート造
階数	5階建て
戸数	110戸

事業実施場所	熊本市帯山1丁目28番地
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	熊本県
事業実施年度	昭和63年～平成1年



県営帯山A団地



事業概要

当団地は、昭和30年に建設された低層住宅42戸を除却し、中層住宅52戸に建て替えたものである。計画にあたっては、くまもとアートポリスプロジェクトの一つとして公開コンペを行い、応募作品94作品の中から選ばれた。

隣接する保田窪第一団地との連続性を考慮したファサードを持ち、住棟間を結ぶダイナミックなスカイウォークと共用テラスで、人々が集まり出会うスペースを作り出している。



事業実施場所 熊本市帯山1丁目23番地
事業種別 住宅団地
事業制度 公営住宅整備事業
事業主体 熊本県
事業実施年度 平成2年

計画概要
敷地面積 3,935㎡
建築面積 1,304㎡
延床面積 3,877㎡
構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
階数 5階建て 3棟
戸数 52戸

県営竜蛇平団地



事業概要

当団地は、昭和28年に建設された低層住宅54戸を除却し、88戸の中層住宅に建て替えたものである。

団地は、熊本市の東部の住宅地にあり、国道に近接しているが比較的静かな住宅地内にある。

くまもとアートポリスプロジェクト参加団地として、〈アプローチへの積極的な配慮〉をテーマに不整形な敷地形状及びレベル差を生かした雁行型の住棟配置、住戸の中間領域として広い玄関やルーフバルコニーの配置等を行っている。



計画概要

敷地面積	8,577㎡
建築面積	2,495㎡
延床面積	6,511㎡
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3・5階建て
戸数	88戸

事業実施場所	熊本市帯山3丁目1番地
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅整備事業
事業主体	熊本県
事業実施年度	平成3年



鹿兒島縣
HOPE新設市町村



☆ 喜界町 ☆

公営住宅整備事業



事業概要

<計画概要>

喜界町は鹿児島より南へ約380kmの奄美諸島に位置し、亜熱帯海洋性の気候を持つ、人口役1万人の町である。一島一町で、ほぼ全島が第四紀石灰岩でおおわれた隆起珊瑚の島である。本団地は、町中心部より南西へ約1.3km、モクマオウの生い茂った緑に囲まれた台地にあり、周辺には総合グラウンド、体育館、メンハナ公園等がある。計画にあたっては「自然を生かし、潤いと安らぎの中に活力の見出せる団地」を基本目標に以下のテーマに取り組み、良好な団地計画を課題とした。

<地域特有のイメージと景観の向上>

伝統的な珊瑚の石垣や、ガジュマルの生垣といった地域のイメージの補強、強化を図っている。外壁や外構を統一し、電柱等も極力地下埋設することにより、伝統的イメージを残しながらも、現代的なすっきりとした暖かみのある景観としている。

<気候・風土・習俗の地域性>

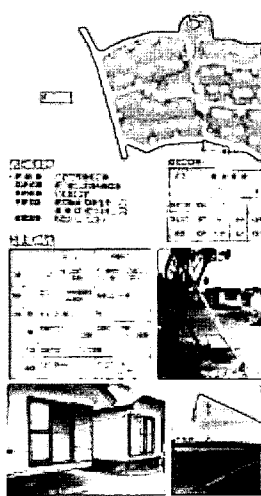
高温多湿で雨が多く、通風、換気への配慮が重要であり、今回新たな換気システムを考案、採用している。また、台風も数多く襲来するため強風の影響も考慮し全戸平屋建てとし、木造については筋違いの強化、垂木をとめている補強金物の採用、屋根の台風仕様採用等を図っている。残りの14戸は鉄筋コンクリート造として対応している。

<快適性・安全性>

道路は意図的に曲線とし、低速度でしか走行できないボンエルフを採用し、人と車の共存を図っている。

<ぬくもりとゆとりのコミュニティ計画>

住棟間は垣根を設けず芝生貼りとし、ガジュマルの木陰にベンチを配置し、教会を意図的に設けない事により庭を共有し、年齢を越えたコミュニティの誘発を図っている。



事業実施場所	鹿児島県大島郡喜界町中里地内
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	市町区村
事業実施年度	平成元年～平成4年

計画概要	
敷地面積	18458.83㎡
建築面積	3676.91㎡
延床面積	3390.30㎡
構造・型式	木造・RC造平屋
タイプ別	Aタイプ 65.92㎡ Bタイプ 64.14㎡
住戸面積	Eタイプ 58.45㎡ Fタイプ 68.62㎡
住戸数	県営 20戸 町営 30戸

☆ 喜界町 ☆

城久地区街なみ環境整備事業



事業概要

計画の目的

本町のような離島でも人口が市街地へ集中する傾向がありその他の地区の活性化を図るために本事業を取り入れた。

伝統文化継承

地場産材の珊瑚を活用し伝統的な石垣の継承保存。

協定、住民参加等：別紙による。

(気候風土に関する工夫)：別紙による。



事業実施場所 鹿児島県大島郡喜界町城久地内

事業種別 公園

事業制度 街なみ環境整備事業

事業主体 市町区村

事業実施年度 平成7年度～平成11年度



計画概要

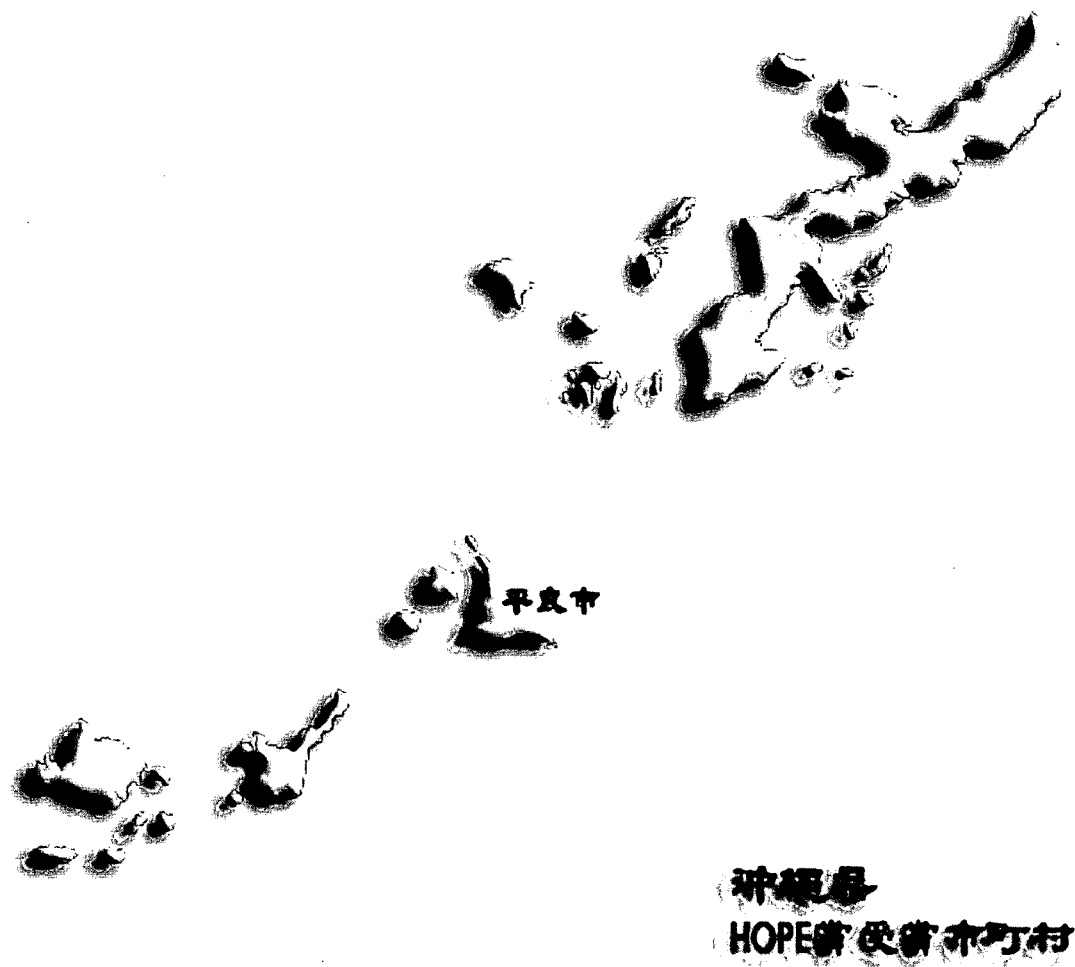
面積：多目的広場 1,751m²

ポケットパークNo1 859m²

ポケットパークNo2 1,567m²

ミニポケットパーク 8m²×4ヶ所





☆ 平良市 ☆

平良市営馬場団地



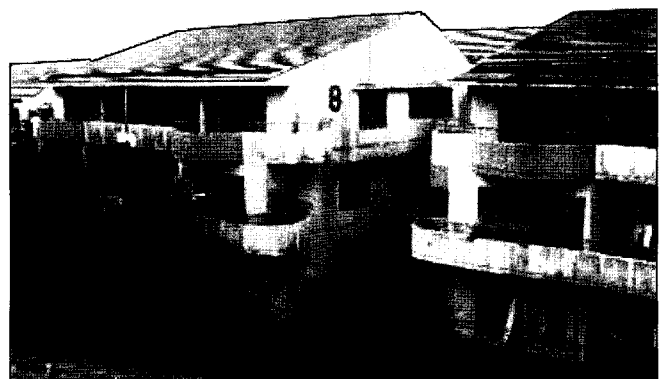
事業概要

- 設計趣旨：南島型の気候風土に適応し、地域の暮らしと住まい方を尊重するコンセプトに基づき建設された。居住空間は伝統的な生活習慣である南入りの住様式を踏襲したテラスアクセス方式及び、影空間となる中庭を設えた住棟配置によって特徴づけられる。
- 気候風土に関する工夫
沖縄の伝統的住宅手法を現代の集合住宅空間としてリデザインする。
光庭の吹抜けで涼風を呼び、バルコニーのそで壁で強風を調節する。
調湿のため床下に炭を敷き込み、床はチークフローリング、腰壁と押入は杉材を張る。（13棟）



計画概要	
敷地面積	18,495.79㎡
建築面積	5,385.34㎡
延床面積	13,885.64㎡
構造	壁式RC造
型式	積層型
タイプ別住戸面積及び住戸数	標準タイプ 3LDK 57.13㎡～66.40㎡ 単身タイプ 1LDK 36.40㎡ 大型タイプ 3LDK 79.46㎡ 身障者用 3LDK 65.33㎡
住戸数	13棟（177戸）
階数	3階建～4階建

事業実施場所	沖縄県平良市字下里1009-1
事業種別	住宅団地
事業制度	公営住宅事業
事業主体	平良市
事業実施年度	平成元年度～平成9年度



県営平良団地



事業概要

昭和48・49年度に建設された当団地は、1戸当たり46.0㎡～54.3㎡と住宅規模が小さく、躯体及び設備の老朽化が著しい状況であったため、平成12年度から建替事業を行った。

建替に際して南北軸に住棟を配置し、住棟間に中庭を設けた。中庭には、活動的な広場、楽しみの菜園、住民の語らいを誘うパティオを設けた。

住戸計画では、暮らしと気候風土に適合した住宅を提供すると共に、コミュニティー形成のきっかけとなる空間構成とした。共用廊下と住戸間にセミパブリックな空間を設け住み手が我が家らしさを創出し、楽しい住環境づくりに参加できる仕掛けを作った。また、外廊下と住戸間に吹き抜けをもうけドラフト効果により、風通しを良くした。



事業実施場所 沖縄県平良市下里228-1
 事業種別 住宅団地
 事業制度 公営住宅建替事業
 事業主体 沖縄県
 事業実施年度 平成12～13年度

計画概要

敷地面積	18,000㎡		
建築面積	6,143.9㎡		
延床面積	11,727㎡		
構造	鉄筋コンクリート造3階10棟、6階1棟		
戸数	A1～5棟 69戸		
	B1～5棟 69戸		
	C 42戸	計	180戸
タイプ別住戸面積	1DK 38.72㎡	15戸	
	2DK 54.72㎡	6戸	
	2LDK 56.96㎡	33戸	
	3LDK(ハ) 68.64㎡	4戸	
	3LDK(A) 78.46㎡	37戸	
	3LDK(B) 71.93㎡	31戸	
	3LDK(C) 68.48㎡	42戸	
	4LDK 86.85㎡	12戸	

